

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	福祉学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	吉岡 千乃	実務経験と その関連資格	精神保健福祉士として、精神科病院に勤務			
《授業科目における学習内容》						
薬業に携わる学生が福祉制度を体系的に理解し、多様な人を支えるための社会人基礎力と実践的な視点を身につけることを目的とする。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(70点)、出席点(20点)、受講態度(平常点10点)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
復習をすること。また、福祉に関するニュースを日常的に意識する。						
《履修に当たっての留意点》						
体調管理に気を付ける。不明点があれば、放置せず質問してください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業の目的と全体像を把握する。	配布資料	福祉に関するニュースを読む	
		各コマにおける授業予定	本講義におけるオリエンテーションを行う。 福祉や接遇について基礎を伝える。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障制度について知る。	配布資料	前回授業の復習	
		各コマにおける授業予定	社会保障制度に関する講義を行う。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保険制度について理解する。	配布資料	前回授業の復習	
		各コマにおける授業予定	医療保険制度についての講義を行う。 また、接遇の基本について。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度について理解する。	配布資料	前回授業の復習	
		各コマにおける授業予定	介護保険・多職種連携について講義を行う。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害福祉と合理的配慮について理解する①	配布資料	前回授業の復習	
		各コマにおける授業予定	障害者総合支援法について説明。 合理的配慮についてロールプレイを行う。			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	障害福祉と合理的配慮について理解する②	配布資料	前回授業の復習
	各コマにおける授業予定	社会問題について考える。		
第7回	授業を通じての到達目標	地域包括ケアについて理解する。	配布資料	前回授業の復習
	各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステム・在宅医療について講義する。		
第8回	授業を通じての到達目標	第1回～第7回授業までの内容を理解し、説明できるようになる。	配布資料	前回授業の復習
	各コマにおける授業予定	授業のまとめ、復習		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			